



神戸大学グローバルCOEプログラム
『次世代シグナル伝達医学の教育研究国際拠点』

第66回シグナル伝達医学GCOE学術講演会

日時：平成24年10月16日（火）17：00～18：30

場所：研究棟B 2階 共同会議室

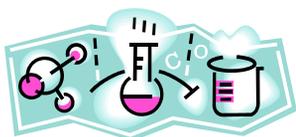


岡部 繁男 教授

東京大学大学院医学系研究科神経細胞生物学分野

シナプス形成・リモデリングの分子機構

抄録：哺乳類の脳皮質・海馬などの高次脳中枢において神経回路がどのように形成され、その性質が経験依存的に変化するのを知ることは脳科学の中心的課題である。我々の研究室ではシナプスの構造と分子の可視化を行うことによって、神経回路形成と維持におけるシナプスの形態・機能変化の果たす役割を解析してきた。今回の講演では、（1）生後発達早期における脳皮質錐体細胞間の興奮性シナプスの形成とリモデリングの個体レベルでの観察、（2）幼弱な抑制性神経細胞の樹状突起表面に存在するフィロポディア様突起のシナプス形成における役割、（3）小脳平行線維とプルキンエ細胞間でのシナプス形成における平行線維軸索の形態変化の意義、の三つのトピックスについて説明し、樹状突起と軸索の形態変化のシナプス形成過程における多様な意義と生後発達過程でのシナプス動態が脳機能においてどのような役割を持つのかについて議論したい。



連絡先：「次世代シグナル伝達医学の教育研究国際拠点」
シグナル伝達医学グローバルCOE事務局
TEL: 078-382-5370
E-Mail: gcoestm@med.kobe-u.ac.jp